



普天間飛行場を視察する特別委員会委員

去る4月25日、旧神山集落への調整池造成予定地や基地内巡回路の整備、市道宜野湾11号の予定地等の視察のため、議長及び基地関係特別委員が普天間飛行場の視察を行った。

ぎのわん 第103号

市議会だより

宜野湾市議会

宜野湾市野嵩一丁目1番1号
電話 (098) 893-4411 (内337)
印刷 新星出版株式会社

第2回議会報告及び市民との意見交換会を開催しました!!

去る5月16日から19日まで、議会で行われた議案や陳情等の審議経過及び結果を市民の皆様へ報告するとともに、市政全般(市政、議会運営、市民生活など)に関する課題等について意見交換を行うことを目的とした「議会報告及び市民との意見交換会」を開催いたしました。(詳細については2ページをご参照ください。)



長田区公民館にて行われた議会報告及び市民との意見交換会の様子 (平成29年5月19日開催)

定例会の経過

2月	17日	議会運営委員会
	24日	会期の決定、施政方針、案件上程、説明/各派代表者会議
	28日	上程案件に対する質疑
3月	1日	質疑、委員会付託
	2、3、6日	各常任委員会議案審査
	8日	中間表決(委員長報告)/議会運営委員会/広報広聴委員会
	9日、10日	第四次総合計画前期基本計画審議
	13~16日	一般会計予算審議(4日間)
	14日	総務常任委員会
	16日	広報広聴委員会
	17、21~24、27日	一般質問(質問者24人)
	22日	総務常任委員会
	23、27日	議会運営委員会
28日	各常任委員会の審査報告及び表決	

**平成29年度一般会計予算426億円余
賛成多数により可決!!(反対8名)**

**3月
定例会**

会期
2月24日~3月28日

第404回宜野湾市議会定例会は、2月24日から3月28日までの29日間の会期で開かれました。

今定例会は、平成29年度宜野湾市一般会計予算や各会計予算のほか、真志喜地区学習等供用施設の指定管理者の指定について、第四次宜野湾市総合計画前期基本計画の策定について、人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについてを含む38件にわたる議案等が審議され、24名の議員による一般質問も行われました。

第2回 議会報告及び市民との意見交換会を開催しました

宜野湾市議会基本条例（平成28年7月1日施行）に基づき、5月16日（火）から19日（金）にかけて「議会報告及び市民との意見交換会」を開催しました。

市民の皆様には議会の活動状況を報告するとともに、市政や議会に対するご意見やご要望など、市民の声を市政に反映させることなどを目的に市内4会場で開催し、合計102人の参加がありました。

市民の皆様からいただいたご意見やご要望は、市政の課題として調査や検証を行い、議会として政策立案や市長への政策提言につなげるよう、努めてまいります。

内 容： ①議会報告（各常任委員会から所管する事務や事業について説明。）
②意見交換（市政、議会運営、市民生活に関する課題など）

開催日時	会場	人数
5月16日（火） 19:30～21:00	伊佐区公民館	21人
5月17日（水） 19:30～21:00	真栄原区公民館	23人
5月18日（木） 19:00～20:30	中央公民館	28人
5月19日（金） 19:30～21:00	長田区公民館	30人
	合計	102人



伊佐区公民館での意見交換会の様子

議会報告及び意見交換会における主な意見

- 米軍機飛行に伴う地デジ受信障害対策事業の再開と追加調査及び対象地域の拡大を要請していただきたい。
- 大山の田いも栽培地区について、昭和43年に都市計画で規制がかけられてから49年間、進展がない。農地の集約や土地区画整理事業など、開発に向けて議会でもぜひ取り組んでいただきたい。
- 私道の修繕を行う場合、材料を市から提供していただき、地権者や自治会が整備をしている。ぜひ買い上げを行っていただき、市道として整備していただきたい。
- 医療費の支払いを償還払い方式から現物給付方式に切り替え、手続きを簡素化していただきたい。
- 子育て世代や高齢者に対する行政サービスに比べ、働き盛りの単身者への施策が少ないと感じる。
- 本年度中に国主導で県内各市町村に防犯カメラ670台程度を設置するとのことであるが、市民の監視につながらないか不安である。ぜひ、議会でも議論していただきたい。
- 市、自治会長会、社会福祉協議会、宅建業者会で自治会加入促進に関する協定を締結したとのことであるが、4者で戸別訪問を行うなど実効性のある取り組みをしていただきたい。
- 真栄原交差点から大謝名交差点までの県道の渋滞緩和策について対策を協議していただきたい。
- 普天間第二小学校は基地に隣接しているため、ぜひ、現在の場所から移転していただきたい。
- 議会報告は単なる施策紹介ではなく、どのような議論がなされたのかを報告していただきたい。

その他の意見について

その他の意見については、市議会ホームページ（議会報告及び市民との意見交換会報告書）に掲載いたします。また、いただいたご意見やご要望への対応等については、議会で調査・検証の上、結果がまとまり次第、ホームページで公表してまいります。

一般質問

今定例会は、24名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。紙面の都合上簡潔に掲載いたします。詳しい内容は、市議会会議録を市民図書館や議会事務局に保管しています。さらに、市議会のホームページにも掲載いたしますので御利用ください。



議会会議録検索システムのURL
<http://www.kaigiroku.net/kensaku/ginowan/ginowan.html>

答弁者

○市	○副	○教	○水道事業管理者	○総務	○企	○基	○福	○健	○市	○建	○教	○指	○消
長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長
佐喜眞 淳	松川 正則	知念 春美	和田 敬悟	米須 良清	国吉 孝博	鈴木 宏治	比嘉 透	比嘉 直美	伊波 保勝	石原 昌恵	島袋 清松	仲村 宗男	浜川 秀雄

行政情報化整備事業及び第三次アウトソーシングについて



岸本一徳 議員

○議員 平成三十年から運用開始となる第三次アウトソーシングの準備スケジュールについてお伺いしたい。

◎総務部長 平成二十九年度に調達行為を行い、システムの構築作業を開始する予定である。

○議員 同事業の課題についてお聞きしたい。

◎総務部長 契約方法やシステムの構築及びカスタマイズなどに要する適正な価格の把握などが課題である。

○議員 内部情報システム再構築業務を先行する理由をお聞きしたい。

◎総務部長 同システムの運用を平成三十年から予定しているためである。

○議員 住民記録などを行う基幹系情報システムは、名護市や石垣市と共同調達を検討しているとお聞きしたが、

市長が決定したのか伺いたい。

◎副市長 岸本議員からも御提言をいただき、全庁的に進めているところである。

○議員 よい結果が出るよう取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について
- ・交通安全対策について
- ・市民会館へのプロジェクターの設置について
- ・こども医療費の現物給付について

大山七丁目地域の道路整備について



石川 慶 議員

○議員 大山七丁目道路改良事業についてお伺いしたい。

◎建設部長 大山七丁目地区周辺の道路は、埋め立てから四十年以上経過していることや、近年の商業施設等の増加に伴う交通量の増加などにより路面の老朽化が進んでいるため、平成二十九年度から平成三十七年度までの九年度で道路の整備を進めて行く予定である。

○議員 道路の整備スケジュールについてお聞きしたい。

◎建設部長 現在、六つの路線を整備予定であるが、交通量の多さや老朽化の状態を見きわめながら優先順位をつけ進めてまいりたい。

○議員 今回の事業を機に、はにんす宜野湾から国道五八号宜野湾バイパスへ合流する市道大山七号の終点付近

に右折帯を整備していただきたいが、いかがか。

◎建設部長 平成二十九年度に実施予定の概略設計の中で検討してまいります。

○議員 ぜひ、検討いただきたい。

その他の主な質問

- ・大山地区土地区画整理事業について
- ・認知症対策について
- ・自治会加入促進について

普天間飛行場の五年以内の運用停止について



我如古盛英 議員

◎議員 普天間飛行場を平成三十一年までに運用停止することについて、どのような取り組みをしているかお伺いしたい。

◎基地政策部長 国、県及び市を構成員とする普天間飛行場負担軽減推進協議会の中で議論する必要があると考える。目に見える成果が出せるよう取り組んでまいりたい。

◎議員 関係機関へ要請したことはあるかお聞きしたい。

◎基地政策部長 平成二十九年三月六日と七日に官房長官を初め、関係閣僚へ要請を行った。

◎議員 ことしの二月十五日に開催された衆議院予算委員会の地方公聴会において市長が普天間飛行場の県内移設を容認する発言を行ったとの新聞報道があったことについてお聞きしたい。

◎市長 普天間飛行場の移設については、国が責任を持って取り組んでいただきたいとの趣旨で発言したものである。

◎議員 五年以内の運用停止に向け、しっかりと取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・ 普天間飛行場の固定化阻止と危険性の除去及び早期閉鎖、返還について
- ・ 学校給食センター調理員の処遇について
- ・ 給食費の保護者負担軽減について

クラウド型バイタルデータ共有システム及びドローンの導入について



宮城 克 議員

◎議員 当該システムについてお伺いしたい。

◎消防長 救急車内から送信した心電図や画像データを病院内の医師が閲覧可能となるため、従来と比較し、処置開始までにかかる時間の短縮効果が期待されているシステムである。

◎議員 県内に当該システムを導入している事例があるかお聞きしたい。

◎消防長 九つの消防本部及び医療機関で運用されている。

◎議員 当該システムを導入予定か伺いたい。

◎消防長 関係機関とも調整し、効率的な運用などの課題について調査研究してまいりたい。

◎議員 当該システムによって処置開始までの時間が二十分短縮されると伺った。ぜひ、導入を検討していただきたい。また、災害時などに市内業者のドローンを活用する協定を締結していただきたい。いかがか。

◎総務部長 企業との協定締結に向け取り組んでまいりたい。

◎議員 ぜひ、早急に取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・ 市民広場における子供たちの居場所づくりについて
- ・ 仮設避難港周辺の活用について
- ・ 子育て支援について
- ・ 市役所（各課）への専門職員の配置及び業務委託について

普天間基地周辺湧水の水質調査について



知念吉男 議員

◎議員 普天間飛行場周辺の湧水から有機フッ素化合物が検出されたとの報道があったが、市の対応についてお伺いしたい。

◎市民経済部長 井戸水を飲用している世帯に対し、飲用中止の指導を行った。

県からは、湧水を利用して栽培している農作物から有機フッ素化合物は検出されなかったが、米軍に対し当該薬品の使用管理実態を照会する予定と伺っている。

今後も、県に情報を求めながら連携して取り組んでまいりたい。

◎議員 湧水を利用して農作物を栽培している農家は不安を抱えている。県の調査を待つのではなく、市独自で水質調査を行うべきと考える。いかがか。

◎市長 当該湧水の調査は県の所管であると考え。県と連携を図りながら、今後も取り組んでまいりたい。

◎議員 ぜひ、市独自の調査を検討していただきたい。



古くから生活用水に利用されてきた喜友名泉

学校防犯システムの導入について



佐喜真 進 議員

◎議員 四月から県内で初めて宜野湾小学校で学校防犯システム「ツイタモン」が運用開始されるが、他の小学校へはいつごろ導入予定か。

◎指導部長 各校長判断のもと、次年度以降、導入について検討してまいりたい。

◎議員 他市町村議員との勉強会では、ぜひ地元で導入したいとの意見もあったが、市教育委員会が考える導入に対しての懸念事項は何か。

◎指導部長 導入効果については十分理解しているが、個人情報流出のおそれや、保護者への経費負担について各校長の考えや利用者となる保護者の声を尊重してまいりたい。

◎議員 宜野湾小学校をモデル校とし、次年度には、全小学校へ設置し、安心・安全なまちづくりを目指していただきたいが、いかがか。

◎指導部長 教育委員会として活用状況等を検証し、そのメリットを各校長や、市PTA連合会等へ伝えてまいりたい。



宜野湾小学校で導入された防犯システム

キャンプ瑞慶覧(西普天間住宅地区)の跡地利用計画について



呉屋 等 議員

◎議員 支障除去の進捗状況と完了時期について伺いたい。

◎基地政策部長 全ての支障除去は、平成三十年三月末に完了を予定している。

◎議員 普天間高校の移設に関して県や県教育委員会とはどのように調整したのか、また国への財政支援についても伺いたい。

◎企画部長 県や県教育委員会、市の三者で会議を行うほか、内閣府へも三者で協議を行ってきた。また、財政支援は検討項目としている。

◎議員 普天間高校の移設について、以前は国、県、市が連携して実現したいとの考えを述べていたが、現在は移設が困難で、めどが立たないと県議会でも答弁していた。そこで、県教育委員会から本市へ計画の見直しに関する確認の連絡があったのか。

◎企画部長 連絡はあったが、市として最終的な回答はまだである。

◎議員 あと一年土地取得の期限があるため、いろいろな角度から検討し、協議していただきたい。

その他の主な質問

- ・電線等地中化計画について
- ・舞台劇「めぐみへの誓い-奪還-」の本市開催について
- ・中学校部活動の環境整備について
- ・市道普天間3区20号における一方通行の一部解除について

教育環境整備について



比嘉憲康 議員

◎議員 大謝名小学校屋内運動場は、築四十年を経過しているが、いつごろ建てかえを予定しているのか。

◎教育部長 志真志小学校の耐震化事業完了後に、市の財政事情と連動した計画に沿って、平成三十年以降の実施計画において早期に整備できるよう取り組んでまいりたい。

◎議員 南建工業の出入り口から屋内運動場への緊急車両の進入路確保について伺いたい。

◎教育部長 南建工業の出入り口が閉鎖されている時間帯においても、緊急事態が発生した場合には門扉の施錠を破壊して学校へ進入してもよいとの承諾を得ていることから、現在のところ問題は無いと考えている。

◎議員 屋内運動場の増改築工事に合わせ、県営大謝名団地側から大型車両の進入路を確保できないか。

◎教育部長 県有地や私有地のため大変厳しいと考え、動線経路について県と協議し、可能性を検討してまいりたい。

その他の主な質問

- ・真志喜給食及び普天間第二給食センターの解体と跡地利用計画について
- ・都市計画道路(仮称)真栄原・真志喜線の整備について
- ・仮設避難港周辺整備計画について

宇地泊第二土地区画整理
事業に係る住居表示につ
いて



濱元朝晴 議員

◎議員 宇地泊の住居表示整備はいつから始まる予定かお聞きしたい。

◎市民経済部長 宇地泊地域の住居表示整備事業のスケジュールは、第二土地区画整理事業の換地処分の日に合わせて実施を予定している。

◎議員 前回の答弁では、第一地区や住居表示未整備の箇所も合わせて実施するのが効果的と述べていたが、計画の変更はあるのか。

◎市民経済部長 全体同時に住居表示を実施する予定である。

◎議員 住居表示審議会の設置に当たり、委員の選任方法と構成人数について伺いたい。

◎市民経済部長 審議会の委員は、地元市議会議員、関係官公庁や団体の職員、または市職員、学識経験者等を含めた十二人以内での構成を予定している。

◎議員 いろいろなことを踏まえて平成三十年度から住居表示整備事業が開始されるので、ぜひ頑張っていたきたい。

その他の主な質問

- ・宇地泊自治会前交差点への信号機設置について
- ・宇地泊自治会の駐車場確保について
- ・国道58号浦添北道路の進捗状況について

音楽活動における吹奏楽
部等の重要性と支援のあ
り方について



屋良千枝美 議員

◎議員 学校行事を通して吹奏楽部における演奏活動の役割と重要性について伺いたい。

◎指導部長 各小中学校の吹奏楽部は、よりよい学校生活を築く自主的・実践的な態度の育成につながる体験活動であると評価している。

◎議員 沖縄市では一括交付金を活用し、楽器を整備していたが、本市でも市内小中学校の楽器の整備計画はあるのか伺いたい。

◎指導部長 平成二十九年度は、予算の範囲内で優先順位を定め、整備してまいりたい。また、一括交付金を活用した整備計画については、関係部署と連携し、調査研究してまいりたい。

◎議員 本市には、才能あふれた子供たちがたくさんいる。楽器の整備を早急に進めていたいただきたいが、市長の見解を伺いたい。

◎市長 担当部署と調整し、検討してまいりたい。未来ある子供たちの育成のための地域づくり、あるいは人材づくりに対して、教育環境をしっかりと整えてまいりたい。

その他の主な質問

- ・小中学校の音楽活動における県外派遣状況と成果について
- ・待機児童解消に向けた子ども・子育て支援策について
- ・辺野古への新基地建設断念に向けた市民の抗議行動について

ふるさと応援寄附推進事
業について



知名康司 議員

◎議員 本事業の目的と概要について伺いたい。

◎企画部長 本市のまちづくりを応援したい個人、団体から寄附金を募り、その寄附金を財源として、寄附者の意向を示す事業に反映させることで、住民参画による魅力があるまちづくりに資することを目的としている。

◎議員 平成二十九年度のふるさと応援寄附金目標額と当該事業の経費について伺いたい。

◎企画部長 歳入目標額は三千万円、事業費は千三百二十三万二千元を計上しており、そのうち千二百万円は委託料となっている。

◎議員 目標額を達成するためのスケジュールを伺いたい。

◎企画部長 平成二十九年度より委託業務の公募を行い、決定後に返礼品の事業者説明会、選定を行い、九月からインターネット受け付け開始を予定している。

◎議員 関係機関と連携し、本市の特徴があらわれた魅力的な返礼品をそろえ、目標額を達成していただきたい。

その他の主な質問

- ・自治会加入促進の取り組みについて
- ・空き家対策について
- ・真栄原地区まちづくり整備事業について

母子保健推進員の活動状況について



宮城勝子 議員

◎議員 母子保健推進員の活動状況について伺いたい。

◎健康推進部長 母子保健推進員は市長の委嘱を受け妊婦・乳幼児健診の受診勧奨や検診、各種教室等への協力、母子保健に関する啓蒙・啓発のための活動があり、個人の時間内で活動する訪問と、各種教室等への業務補助を行っている。

◎議員 当該活動を行う上で必要となる電話賃は支給すべきと考えるが、いかがか。

◎健康推進部長 電話件数等が多い方もいるため今後どのような形でお支払いができるかも含めて研究してまいりたい。

◎議員 児童虐待防止や対策についてどのように取り組んでいるか。

◎福祉推進部長

気になる家庭があれば、関係部署と情報共有や支援など連携を図り、子育ての孤立防止化に取り組んでまいりたい。

◎議員 子供たちを守るよう支援していただきたい。

その他の主な質問

- ・学校における地球温暖化防止対策の取り組みについて
- ・小中学校教職員の健康管理について
- ・普天間飛行場周辺まちづくり事業(普天間地区、真栄原地区)の進捗について
- ・市道宜野湾11号の進捗状況について

待機児童の解消を図るさまざまな事業について



桃原 朗 議員

◎議員 現在の待機児童数について伺いたい。

◎福祉推進部長 平成二十九年二月末の入所待ち児童数は、ゼロ歳から五歳児までの合計で、五百八十人という状況である。

◎議員 待機児童解消のためには認可保育園創設事業、老朽化した保育所整備事業、小規模保育事業など施設整備が必要と考えるが、平成二十九年年度中に整備を行い、開所予定の施設数についてお聞きしたい。

◎福祉推進部長 平成二十九年度中の事業として年度内に開所予定となっている施設は、創設で認可保育園一カ所、小規模保育所八カ所、事業所内保育所一カ所の合計十カ所である。平成二十八年度からの繰り越し、途中開所も含めると合計で二十カ所、八百四十名分の整備を行う計画となっている。

◎議員 喫緊の課題である待機児童解消に向け、各事業遅延なく、一日も早く工事が完了できるように、事業者の工程管理の徹底を図っていただきたい。

その他の主な質問

- ・第二次ひとり親家庭自立促進計画の取り組みについて
- ・自治会育成補助金交付規則の一部改正について
- ・公立小中学校におけるICTを活用した取り組みについて

学校給食費の値上げについて



桃原 功 議員

◎議員 教育委員会がことしの一月から二月にかけて行った給食費改定の説明会において、保護者へ給食費値上げの説明が行われていると思うが、改めて値上げの理由を伺いたい。

◎指導部長 平成十一年度の改定以降価格を据え置いてきたが、食材の価格高騰が続く中、現行の給食費では安全で栄養バランスのとれた給食の提供が困難と判断し、今回の改定に至った。

◎議員 市長は一期目の選挙から小学校の給食費無料化を公約に掲げている。今回の給食費改定は公約のほどではないか。

◎市長 現在、給食費の半額助成を行っているが、材料費の高騰により給食費の値上げに至った。二期目の四年間で給食費無料化に向けて鋭意取り組んでまいりたい。

◎議員 有権者との約束を守る事が大事である。今回の値上げを取りやめ、据え置く考えはないか。

◎市長 行政の役割として給食費の半額助成を履行してまいりたい。

その他の主な質問

- ・衆議院予算委員会地方公聴会での市長の普天間基地辺野古移設に関する発言について
- ・キャンプ瑞慶覧(西普天間住宅地区)の跡地利用計画の進捗について

長田区コミュニティ供用
施設及び児童館の安全対
策について



米須 清正 議員

◎議員 平成二十九年一月から新しい公民館での事業活動が行われているが、区民や児童館利用者の保護者からは公民館前の道路にカーブミラーの設置、隣接する砂販売所との境界への柵の設置、施設後方にある雨水タンクの周囲への柵の設置の要望があるが、ご見解を伺いたい。

◎建設部長 自治会からの正式な要請書をもって次年度の交通安全対策事業等にて検討したい。

◎市民経済部長 自治会役員会から要望等があれば、自治会育成補助金の活用も検討できるものと考えている。

◎議員 児童館に上がる階段の真上が廊下と隣接しており、物が落下する危険がある。また、ベランダ側に手洗い場の設置と危険防止のため防護ネットの設置をお願いしたいがいかがか。

◎福祉推進部長

児童に対して安全指導を行うとともに、危険箇所には目印などの表示をしてまいりたい。

◎議員 ぜひ、事故が起こらない前にしっかりとした対策を行っていたきたい。

その他の主な質問

- ・ 学校通学路の危険箇所点検後の取り組み状況について
- ・ 登下校送迎時の交通渋滞と徒歩通学の推進について
- ・ 待機児童ゼロに向けた取り組みについて

社会保障・税番号制度(マイ
ナンバー制度)の取り組
みについて



平良 眞一 議員

◎議員 平成三十年一月より全国のコンビニにおいて住民票や各種証明書が取得できるシステムを導入するとあるが、詳細を伺いたい。

◎総務部長 証明書コンビニ交付システムは、マイナンバーカードを利用し、コンビニ等の店舗で住民票の写しや印鑑登録証明書などが取得でき、市内の店舗に限らず、全国各地のコンビニ等でサービスを受けることが可能となる。

◎議員 現在の市民カード、住基カードは平成三十一年三月以降使用ができなくなるのか。

◎市民経済部長 市民カードは自動交付機の廃止後は印鑑登録証としての使用が可能であるが、住基カードについては有効期限後からは新たにマイナンバーカードの取得が必要となる。

◎議員 マイナンバーカードの利用範囲の拡大は考えていないか。

◎総務部長

コンビニ交付システム
の導入により利用
時間の拡大や新た
に戸籍等も取れる
ようになる。

◎議員 市民にメリットの多いシステムづくりを努めていただきたい。

その他の主な質問

- ・ 自治会育成補助金交付規則の一部改正について
- ・ 防災情報システム整備事業について
- ・ 上下水道の整備と組織統合について
- ・ 基幹管路の整備計画について

嘉数高台公園の整備につ
いて



伊佐 哲雄 議員

◎議員 当該公園には多くの修学旅行生や団体等が観光や平和学習に訪れており、また、地域住民の朝のラジオ体操等にも活用されているが、タイルが剥がれており、見ればやけの危険性から早急に補修していただきたいが、いかがか。

◎建設部長 タイルが剥がれて危険な状態にあることから、指定管理者とも相談の上、次年度、早急に補修できるよう調整してまいりたい。

◎議員 展望台の下の傾斜地は樹木が生い茂っており、人が立ち入ることができない。地域住民からは遊歩道等を整備していただきたいとの要望があるが、いかがか。

◎建設部長 当該場所は、ハブ注意の看板を設置しており、傾斜地にもなっていることから、安全面を考慮しつつ、調査研究してまいりたい。

◎議員 公園内にはいくつかの階段があるが手すりがない。けが防止の観点から手すりの設置をお願いしたい。

その他の主な質問

- ・ 自治会育成補助金交付規則の一部改正について
- ・ ICTの利活用による住民の利便性向上について
- ・ 保育士の処遇改善の取り組みについて
- ・ 上・下水道の整備について

◎建設部長 公園利用者の安全や利便性を踏まえて検討してまいりたい。

(仮称)総合経済産業支援センターの建設について



上地安之 議員

◎議員 民間経済の活性化を図るため、市長の所信表明に掲げた同事業の進捗を伺いたい。

◎市民経済部長 当該産業支援センターは、商工会、農協、観光協会等の各経済団体が入居し、異業種連携により新たな商品開発、販路拡大の確立等に資する施設になり得るものと考えている。本市の経済産業の振興を図る中核施設として位置づけ、引き続き検討してまいりたい。

◎議員 向こう四年間で施策を推進するに当たっては、振興会議の中で議論を積み上げ、施策の具現化に取り組んでいくものと考えているが、現在の状況について伺いたい。

◎市民経済部長 施設整備に当たっては、立地場所や財政の課題、本市の産業振興を図る上で各団体が抱えている課題等を整理し、施設の規模、求められる機能等を意見交換しながら検討を進めてまいりたい。

◎議員 各団体が一堂に集積するメリットや他市の状況等も調査の上、ぜひ市が中心となって協議を前へ進めていただきたい。

その他の主な質問

- ・国際医療拠点の形成について
- ・琉球海祭と本市の関わりについて
- ・市長の訪米要請行動について
- ・普天間飛行場の5年以内運用停止について
- ・財政運営について

就学準備金の入学前支給認定について



玉城健一郎 議員

◎議員 就学援助制度の目的と実績についてお聞きしたい。

◎指導部長 同制度は、小中学校に就学する児童生徒のいる家庭で経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対して市が援助を行う制度であり、現在、小中学校合わせて要保護百六十八人、準要保護千八百五十三人で認定率は二一・七%となっている。

◎議員 年々認定率も上がっており、教育委員会の頑張りを感じられる。就学援助の準備金については、いつ頃支給されているのか。

◎指導部長 十一月に支給している。

◎議員 就学援助の目的と照らし合わせても入学前の三月中に支給する必要があるものと考えている。実際に福岡市などでは入学前の三月中に支給する制度となっており、同様な制度を本市でも導入できないか。

◎指導部長 新入学児童生徒学用品費の入学前支給については、他市の情報等も調査の上、研究してまいりたい。

その他の主な質問

- ・児童虐待の実態とその対策について
- ・幼稚園教育の現状と3歳児保育の実施について
- ・待機児童解消と保育士の処遇改善について
- ・公契約条例の制定について

普天間中学校裏の喜友名公園整備計画について



知念秀明 議員

◎議員 昭和四十三年に計画され、いまだ未整備の喜友名公園について、平成三十年には基本計画を策定するのか伺いたい。

◎建設部長 平成三十年度に基本計画、平成三十一年度に基本設計、都市計画決定及び事業認可の手続き、三十二年度に補助事業採択及び実施設計を行う予定で進めてまいりたい。

◎議員 信じてよいか。

◎建設部長 平成三十年度より取り組んでまいりたいと考えている。

◎議員 「何年後かに公園ができますよ」といった看板の設置なども可能かお聞きしたい。

◎建設部長 公園予定地の看板設置については、事業認可後には設置できるものと考えている。

◎議員 事業認可がおりたとき

にはその看板を立てることで、地元的地権者、チュンナンチュンにも公園ができることが伝わっていくと思うので、ぜひ、よろしく願いたい。



公園整備が計画されている普天間中学校裏緑地

喜友名登又線から大謝名
真志喜線を結ぶ道路計画
について



島 勝政 議員

◎議員 当該道路計画についてお伺いしたい。

◎建設部長 都市計画マスタープランにおいて、

(仮称) 真志喜・喜友名線として幹線道路に位置づけられている。

◎議員 当該道路のルートについて伺いたい。

◎建設部長 道路配置のバランスや土地利用状況、緑地の保全及び地形などを考慮しながら、返還が合意されている普天間飛行場内を含め検討してまいりたい。

◎議員 当該道路の整備時期についてお聞きしたい。

◎建設部長 普天間飛行場の返還を見据え、事業化を検討してまいりたい。

◎議員 普天間飛行場の一部返還または共同使用の可能性についてお聞きしたい。

◎建設部長 市道

宜野湾十一号などの先行事例も参考にしながら検討してまいりたい。

◎議員 同飛行場の返還時期は不透明であるため先行事例を参考に早期の整備を検討していただきたい。

その他の主な質問

- ・大謝名1-12-15付近の道路整備について
- ・キャンプ瑞慶覧跡地利用計画について
 - (1) 国際医療拠点について
 - (2) 人材育成拠点について

スクールソーシャルワーカー
活用事業について



山城 康弘 議員

◎議員 当該事業についてお伺いしたい。

◎指導部長 スクールソーシャルワーカーを活用し、不登校傾向にある児童生徒に向けた登校支援を行っている。

◎議員 スクールソーシャルワーカーの活用が学校側に委ねられていると感じるが、いかがか。

◎指導部長 各学校によって実態が異なるため

業務に差が生じているが、年四回の実務者研修会の実施や関係部署との連携により、統一性の確保に努めている。

◎議員 スクールソーシャルワーカーを指導するアドバイザーは、派遣先の学校とどのように連携を図っているのかお聞きしたい。

◎指導部長 各学校での個別支援会議に参加するとともに、定期的に校長及び関係者と面談を

行い、スクールソーシャルワーカーの業務を確認するなどの取り組みを行っている。

◎議員 本市の取

り組みは、他市町村に比べて充実しているため、継続して取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・放課後子ども教室推進事業について
- ・事業所内保育総合推進事業について
- ・後期高齢者医療制度における保健事業について

「平成二十九年途中で待機
児童ゼロ」に向けた取り組み
状況について



伊波 一男 議員

◎議員 本市の待機児童数について伺いたい。

◎福祉推進部長 平成二十九年二月時点でゼロ

歳児三百三十三人、一歳児百三十九人、二歳児五十九人、三歳児三十四人、四歳、五歳児が十五人で合計五百八十人という状況である。

◎議員 平成二十九年の入所予定児童数についてもお聞きしたい。

◎福祉推進部長 ゼロ歳児三百九十二人、一歳児五百八十八人、二歳児六百三十九人、三歳児六百二十六人、四歳児五百九十六人、五歳児四百三十二人で合計三千二百七十三人が受け入れ可能な人数となっている。

◎議員 保育士確保の取り組みを伺いたい。

◎福祉推進部長 国、県の補助を活用した保育士確保の事業を予定している。

◎議員 保育士の確保が重要と考えるが、いかがか。

◎福祉推進部長 有効な手だてを調査研究し、取り組んでまいりたい。

◎議員 ぜひ保育

士の確保に取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・市道宜野湾11号及び中原進入路の整備について
- ・路面下空洞調査の取り組みについて
- ・「中一ギャップ」解消への取り組みについて
- ・市独自の給付型奨学金制度の創設について

老人福祉センターの利用状況について



宮城 司 議員

◎議員 平成二十八年度より二施設体制になった老人福祉センターの利用状況をお聞きしたい。

◎健康推進部長 伊利原老人福祉センターの利用状況は月平均で千三百四十九名、講座は四講座、サークルは十九団体の登録がある。赤道老人福祉センターは月平均六千五百八十三名、講座は二十一講座、サークルは四十団体の登録がある。

◎議員 伊利原老人福祉センターは開所初年度のため利用者が少ない状況であるが、次年度は多くの方々に利用されるよう努力していただきたい。また、伊利原老人福祉センターの利用者について、どの地域から来ているのか。

◎健康推進部長 赤道老人福祉センターへの通所が距離的に困難であった方が伊利原老人福祉センターへ通所可能となり、地域性の偏りが解消できたと考えている。

◎議員 老人福祉の充実、健康づくり、老人クラブ発展の拠点となるよう、担当課においては頑張っていた。

その他の主な質問

- ・伊佐海岸海岸堤防等老朽化対策緊急事業の進捗状況について
- ・空き家対策事業について
- ・地域防災計画について

3月定例会 主な議案審議経過

平成二十九年度一般会計予算

可決

新年度一般会計予算は予算総額四百二十六億五千六百万円で、前年度と比較すると二十四億五千百万円、六・一%の増となっており、新規事業として、議会ICT化推進事業を初め、宜野湾市ふるさと応援寄附推進事業など二十事業が盛り込まれ、継続事業百一事業を含め合計で百二十一事業が実施される。

四日間の審査では、学校給食センターの民営化に伴う財政効果について、ふるさと応援寄附の推進について、さらには、平成二十九年度の待機児童解消に向けた保育の質及び量の確保について等、多くの議論がなされた。

予算の表決に際し、沖縄振興特別推進交付金の六割以上を普天間飛行場等の先行取得に充当する一方、給食費の値上げが予定されていることに関し、予算配分のあり方についての反対討論がなされ、それに対し、給食費は半額助成が維持されており、今後も段階的に保護者の負担軽減に取り組みとの説明がなされていることや、普天間飛行場等の土地の先行取得は高率補助を活用した事業であり、長期的な観点で住民福祉の向上に大きく寄与するものであるとの賛成討論がなされ、起立採決の結果、賛成多数（反対八名）で原案のとおり可決された。

第四次宜野湾市総合計画前期基本計画 前期基本計画の策定について

可決

議案の概要は、第四次宜野湾市総合計画の八年間の計画期間のうち、平成二十九年度から平成三十二年度までの四年間を前期基本計画として設定し、基本構想で設定した六つの基本目標の実現を目指すとの内容である。

審査では、観光産業の発展に伴う観光客へのサービス等の課題解決に向けた対策について質疑がなされ、無線通信環境の整備や観光周遊コースの作成等に取り組むとともに、西海岸地域の駐車場不足に対しても解決に向けて取り組んでまいりたいとの答弁がなされた。

そのほか、自治会加入の促進に向けた取り組み等についても多くの質疑がなされた。表決に当たり、三名の議員から提出された修正案が全会一致で可決された。

沖縄県立普天間高等学校の移転整備に関する意見書

可決

去る三月二十八日、「普天間高等学校のキャンパス瑞慶覧西普天間住宅地区返還跡地への移転についての陳情」及び「沖縄県立普天間高等学校の移転整備に関する意見書」が全会一致で可決されたことに伴い、四月二十八日、正副議長を初め、総務常任委員が県企画部長及び県教育長へ直接要請を行った。

議長からは、教育環境の整備に向け特別な財政措置を講じていただくよう、国に対しても要請していただきたいとの要請がなされた。

